

2022年6月期（第31期） 第2四半期 決算補足説明資料

2022年2月2日
アクモス株式会社

目次	■ 連結業績ハイライト……………	2	■ 参考資料……………	10
	■ 連結営業利益分析……………	3	・トピックス	
	■ 連結売上高・営業利益推移……………	4	・アクモスグループ事業	
	■ 連結キャッシュ・フロー推移……………	5	・アクモスグループ一覧	
	■ セグメント情報 ITソリューション事業…	6	・長期ビジョン2025	
	■ セグメント情報 ITサービス事業……………	7	・中期経営計画Ⅱ	
	■ 中期経営計画の進捗 専門特化……………	8	・連結貸借対照表	
	■ 連結業績予想……………	9	・連結損益計算書	
			・連結キャッシュ・フロー計算書	
			・単体貸借対照表	
			・単体損益計算書、単体業績予想	

連結業績ハイライト

- ITソリューション事業は、SI・ソフトウェア開発分野において、新型コロナウイルス感染症の影響等で地方自治体向けを中心とした営業活動に制限があり売上減少
- ITサービス事業は、前期に比べて新型コロナウイルス感染症の影響が緩和

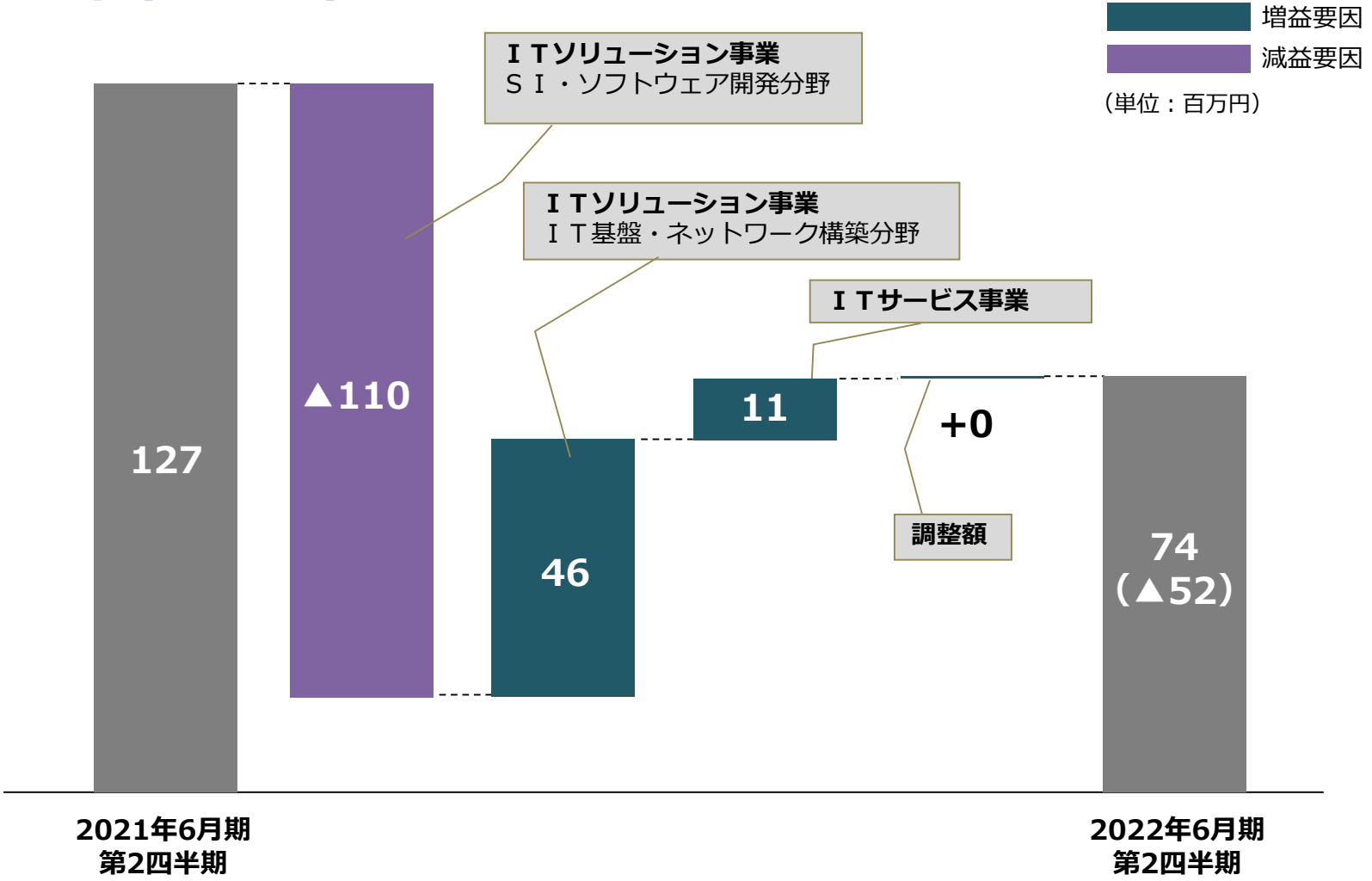
(単位：百万円)

	2021年6月期	2022年6月期		
	第2四半期	第2四半期	増減額	増減率
売上高	2,037	1,975	▲62	▲3.1%
ITソリューション事業	1,875	1,806	▲69	▲3.7%
ITサービス事業	172	179	7	4.1%
営業利益	127	74	▲52	▲41.3%
ITソリューション事業	135	71	▲64	▲47.4%
ITサービス事業	15	26	11	71.7%
経常利益	128	75	▲52	▲41.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	101	33	▲67	▲67.0%

※各セグメントの売上高・営業利益には内部取引分を含んでおります。連結の数値は内部取引相殺後となっております。

※2022年6月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

連結営業利益分析

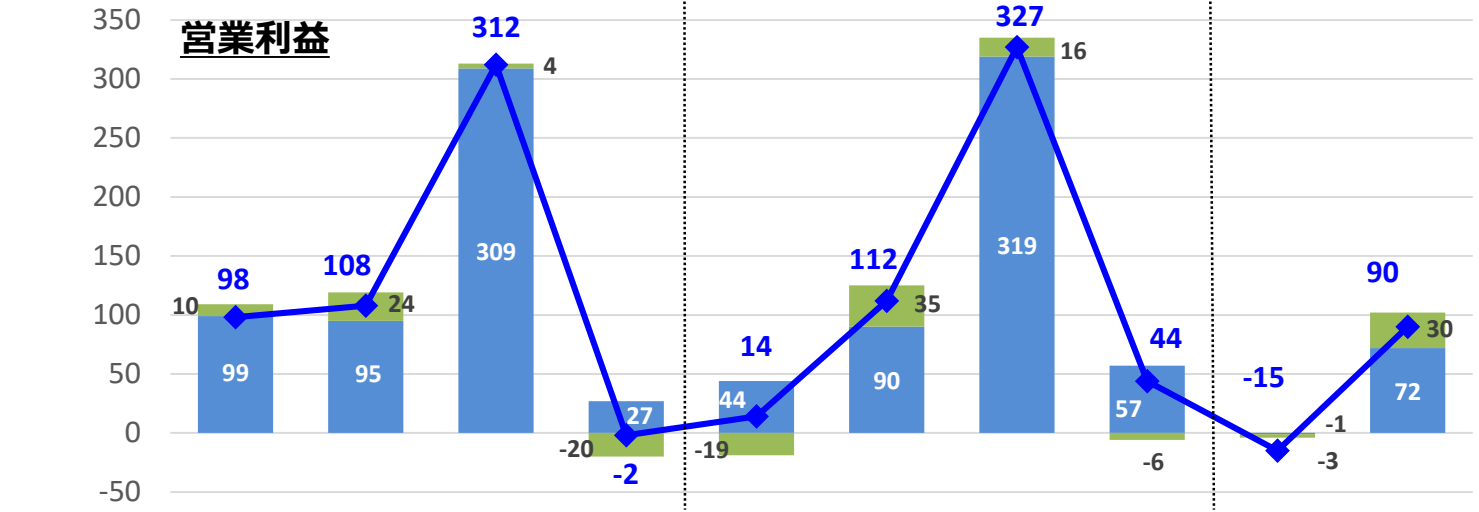
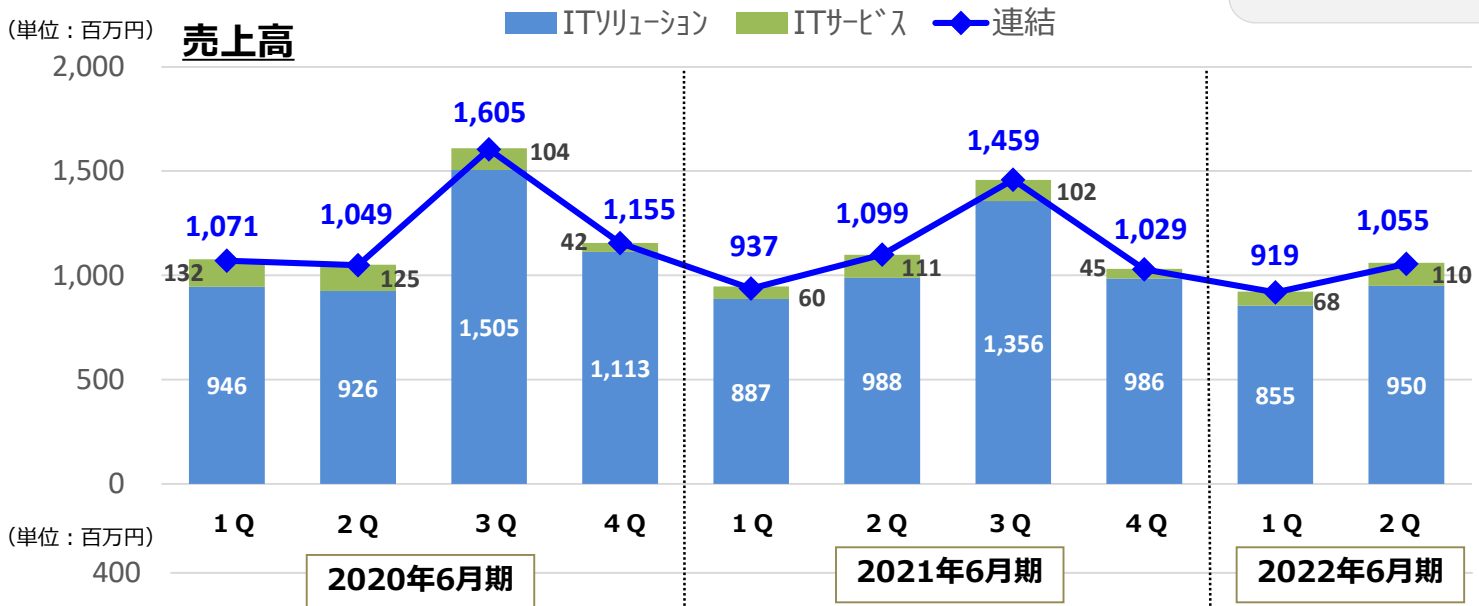


売上高▲62百万円 (SI・ソフトウェア開発▲75, IT基盤・ネットワーク構築+5, ITサービス+7, 調整▲0)
営業費用▲9百万円 (SI・ソフトウェア開発+35, IT基盤・ネットワーク構築▲40, ITサービス▲3, 調整▲0)

※各セグメントの状況については、P6,7に記載しております。

連結売上高・営業利益推移

国内法人のお客様の多くが3月決算であることから、3月末にあたる第3四半期末において、売上が多く計上される傾向があります。



※各セグメントの売上高・営業利益には、内部取引分を含んでおります。連結の数値は、内部取引相殺後となっております。
 ※2022年6月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しております。

連結キャッシュ・フロー推移

ITソリューション事業は、下期の3月末の売上計上が多く、下期において売掛金を回収するために、営業キャッシュ・フローが下期に増加する傾向にあります。



営業キャッシュ・フロー ▲501百万円

・税金等調整前四半期純利益	74百万円
・賞与引当金の増加額	57百万円
・売上債権の減少額	46百万円
・仕入債務の増加額	54百万円
・棚卸資産の増加額	▲379百万円
・法人税等の支払額	▲93百万円
・未払費用の減少等のその他	▲306百万円

投資キャッシュ・フロー ▲17百万円

・無形固定資産の取得による支出	▲13百万円
-----------------	--------

財務キャッシュ・フロー ▲47百万円

・短期借入金の純増額	70百万円
・配当金の支払額	▲106百万円

セグメント情報 ITソリューション事業

SI・ソフトウェア開発は一部プロジェクトで納期が延期に。IT基盤・ネットワーク構築は堅調に推移

(単位：百万円)

	2021年6月期 第2四半期	2022年6月期		
		第2四半期	増減額	増減率
売上高	1,875	1,806	▲69	▲3.7%
外部	1,865	1,796	▲69	▲3.7%
内部	10	10	0	0.2%
営業利益	135	71	▲64	▲47.4%

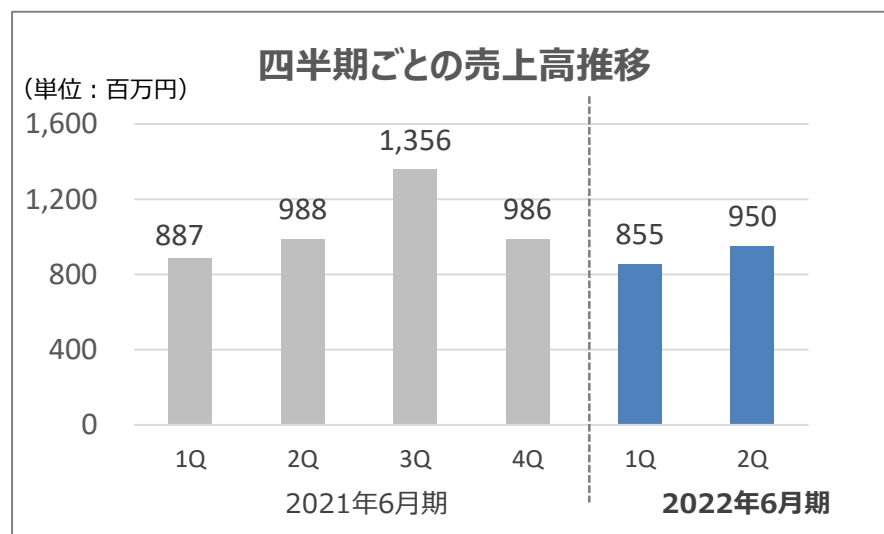
事業の概況 ※売上高、営業利益の()内は前期比

● SI・ソフトウェア開発分野

- 売上高1,224百万円(▲5.8%)、営業利益1百万円(▲98.5%)
- 地図情報関連は、新型コロナウイルス感染症の影響による営業活動の制限を受け前期からの仕掛案件が減少。
- 一部プロジェクトの納期が第3四半期に延期。

● IT基盤・ネットワーク構築分野

- 売上高582百万円(1.0%)、営業利益69百万円(201.4%)
- 官公庁のネットワーク関連を中心に受注が伸長。
- 標的型攻撃メール対応訓練ソリューションの契約数やネットワークなどの運用保守も堅調に推移。



セグメント情報 ITサービス事業

新型コロナウイルス感染症の影響は前年同期に比べて緩和。経費削減により利益率は改善

(単位：百万円)

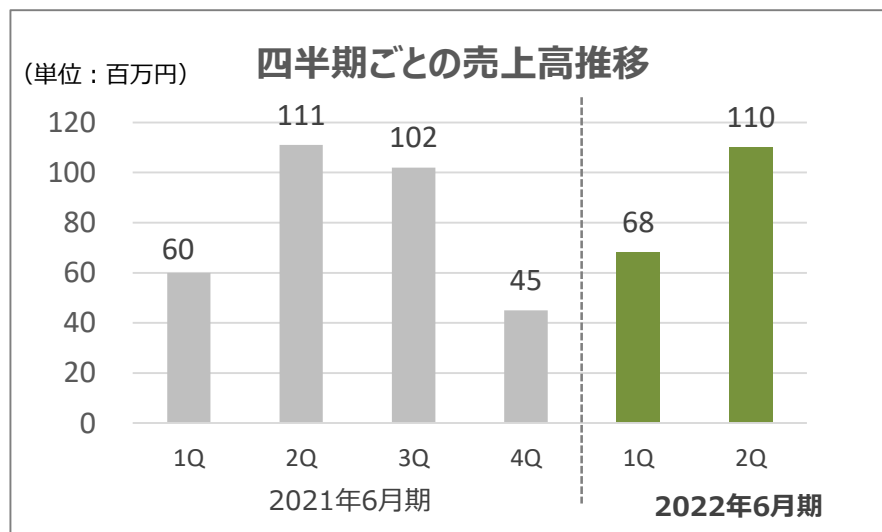
	2021年6月期 第2四半期	2022年6月期		
		第2四半期	増減額	増減率
売上高	172	179	7	4.1%
外部	171	178	7	4.1%
内部	0	0	0	13.7%
営業利益	15	26	11	71.7%

事業の概況 ※売上高、営業利益の()内は前期比

● 情報処理サービス分野

売上高179百万円(4.1%)、営業利益26百万円(71.7%)

- ・新型コロナウイルス感染症の影響は前年同期より緩和。
- ・アンケート調査の紙からWEB化の提案をすすめるなどコロナ禍での環境変化に合わせた営業活動を実施。
- ・人財配置の適正化や効率化により資材経費を削減し、利益率が改善。



中期経営計画の進捗 専門特化

SI・ソフトウェア開発

専門特化分野：

**自治体(消防・防災)、
宇宙、自動車、空間情報**

- ・消防通信指令システムで通信機能の改良を推進。
- ・宇宙関連は前期までに引き続き、衛星追跡・軌道情報システム案件に参画。
- ・森林ICTプラットフォーム関連の受注活動を推進。

IT基盤・ネットワーク構築

専門特化分野：

情報セキュリティ、医療

- ・標的型攻撃メール対応訓練ソリューションの営業開拓を推進。お客様の要望などを取り入れながら継続的に改良を実施し、追加契約・契約更新を含め、累計ライセンス数は延べ18万超。
- ・技術者育成を推進。医療情報技師試験9名合格。

情報処理サービス

専門特化分野：

健康、教育

- ・クラウド健康管理システム、紙の健康診断結果データ化サービスを展示会へ出展するなど、健康関連サービスの営業活動を推進。

連結業績予想

当初の業績予想の際に想定した状況から大きな変化はなく、2021年8月4日付「2021年6月期決算短信」で公表した業績予想に変更はありません。

今後の業績について、将来における受注及びプロジェクト進捗への影響、お客様からのご要望、新型コロナウイルス感染症への関係者の罹患といったリスクに対しての影響を正確に把握することは困難であります。予想修正の必要が生じた場合には、速やかに開示を行います。

連結	2021年6月期 通期実績	2022年6月期 通期予想	
売上高	4,526百万円	5,000百万円	10.5%
営業利益	500百万円	510百万円	1.9%
経常利益	502百万円	510百万円	1.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	358百万円	345百万円	▲3.9%
1株当たり当期純利益	36.88円	35.32円	—
株主資本利益率（ROE）	16.1%	13%	—
営業利益率	11.1%	10%	—

※ 2022年6月期の予想数値は、発表日時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。

参考資料

「収益認識に関する会計基準」の適用

2022年6月期より、企業会計基準第29号「収益認識に関する会計基準」を適用しました。

東証・市場再編対応について

東京証券取引所から新市場区分「スタンダード市場」の上場維持基準に適合との通知を受領したことを受け「スタンダード市場」選択を決定し、2021年9月7日に東京証券取引所へ申請書類を提出。

東京証券取引所から公表された「新市場区分の選択結果の一覧(2022年1月11日現在)」において当社の新市場区分を「スタンダード市場」と確認しました。

新型コロナウイルス感染症への対応について

感染防止対策については、社員へのマスク着用やうがい・手洗いの徹底、テレワークの活用、会議や研修等でのリモート対応などの取り組みを継続しております。

また、研修の参加者や遠隔地への出張者には、お客様や社員の感染リスク低減を目的として独自にPCR検査を実施する取り組みを行っております。

アクモスグループ事業

当社グループは、事業持株会社の当社及び連結対象の子会社3社で構成されており、事業セグメントの区分をITソリューション事業、ITサービス事業の2つに分類しております。

ITソリューション事業

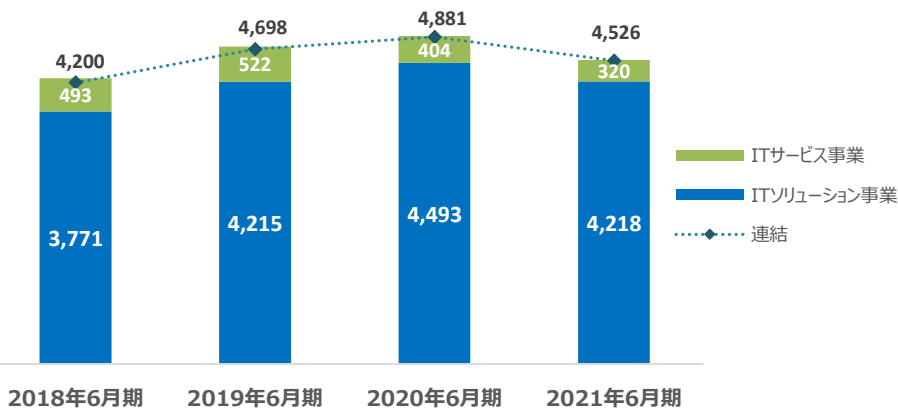


ITサービス事業



セグメント別 売上高推移

(単位：百万円)



アクモスグループ一覽

アクモス株式会社

設立 1991年8月 資本金 6億9,325万円
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8
TEL : 03-5217-3121 FAX : 03-5217-3122 URL : <https://www.acmos.co.jp>

お問合せ先 hp_biz@acmos.co.jp

主要取引先 株式会社日立製作所、富士通株式会社、茨城県、茨城県警察本部、国立研究開発法人 産業技術総合研究所、東日本電信電話株式会社、KDDI株式会社 他



ACMOSソーシングサービス株式会社

設立 1981年3月 資本金 1,300万円
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8
TEL : 03-5217-3332 FAX : 03-5217-3334 URL : <http://www.acmos-ss.jp>

お問合せ先 info@acmos-ss.jp

主要取引先 日本電気株式会社、NECソリューションイノベータ株式会社、東京医科大学病院、株式会社インテック、日野自動車株式会社 他



株式会社ジイズスタッフ

設立 1997年3月 資本金 5,000万円
所在地 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町三丁目26番地8
TEL : 03-5217-3131 FAX : 03-5217-3134 URL : <https://www.gstf.jp/>

お問合せ先 inquiry@gstf.jp

主要取引先 官公庁、大学、民間企業、労働組合 他

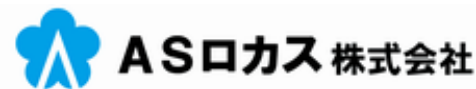


ASロカス株式会社

設立 1980年1月 資本金 1億円
所在地 〒260-0024 千葉県千葉市中央区中央港1丁目22番7号
TEL : 043-203-5301 FAX : 043-302-2077 URL : <https://www.as-locus.jp/>

お問合せ先 sales@as-locus.jp

主要取引先 株式会社マップル、一般財団法人消防防災総合センター、総務省、林野庁、千葉県、八王子市他官公庁、住友林業株式会社 他



2021年12月末現在

長期ビジョン2025

私たちは輝くICTサービスで社会の向上に貢献します。

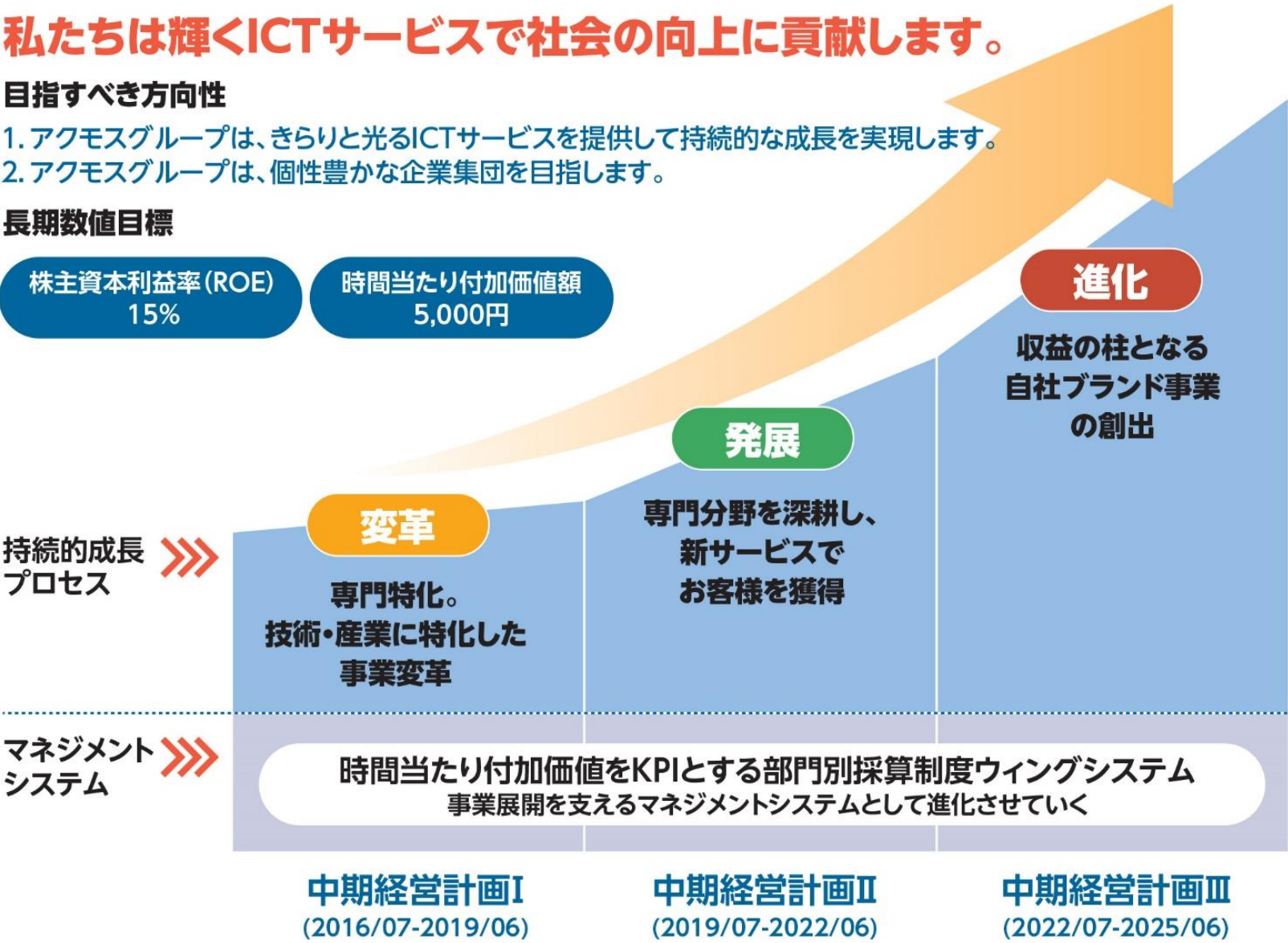
目指すべき方向性

- 1. アクモスグループは、きらりと光るICTサービスを提供して持続的な成長を実現します。
- 2. アクモスグループは、個性豊かな企業集団を目指します。

長期数値目標

株主資本利益率 (ROE) 15%

時間当たり付加価値額 5,000円



中期経営計画Ⅱ (2019/07-2022/06)

個性豊かなグッドカンパニーへ

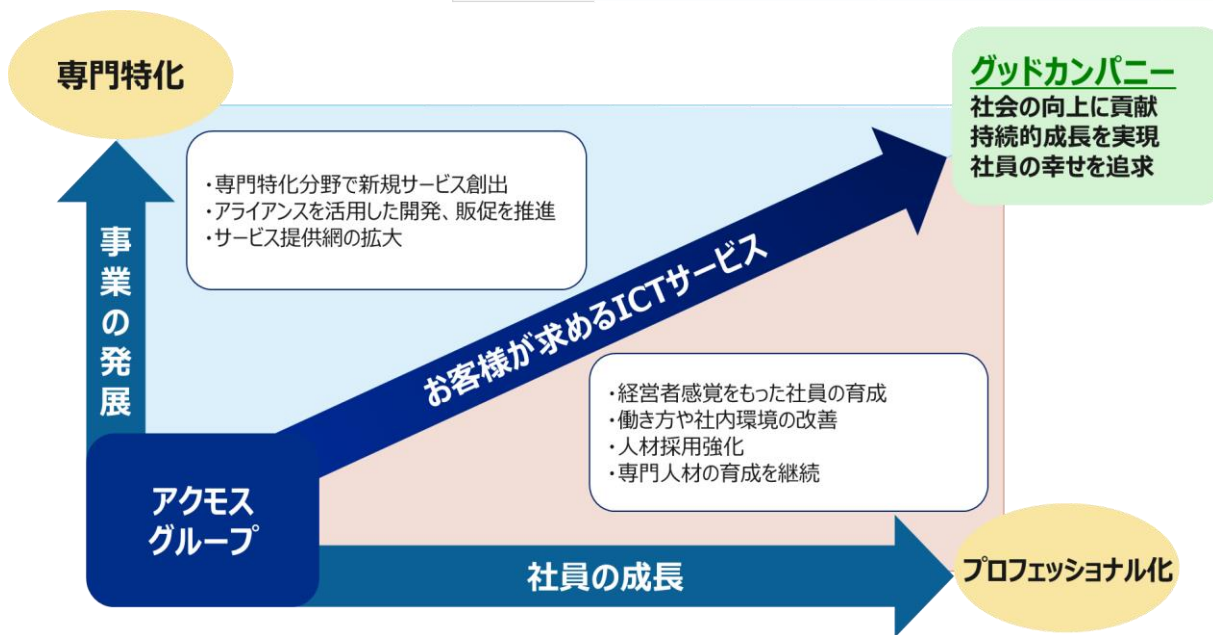
発展

専門分野を深耕し、
新サービスでお客様を獲得

事業の方向性

専門特化分野を強化し、
付加価値アップによる既存事業の収益力向上と、
成長の種となる自社サービスの創出・展開を推進

	ITソリューション		ITサービス
事業分野	SI・ソフトウェア開発	IT基盤・ネットワーク構築	情報処理サービス
専門特化分野	自治体（消防・防災）、 宇宙、自動車、空間情報	情報セキュリティ、医療	健康、教育



組織戦略

部門別採算管理ウィングシステムを引き続き推進し、
事業のさらなる進化を目指す

人財育成

- ・戦略的採用活動の推進による人財採用の強化
- ・専門性を高めるための人財育成を継続
- ・生産性向上にむけた働きやすい環境の整備

連結貸借対照表(要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	2,349,416	1,777,877	買掛金	119,405	173,583
受取手形及び売掛金	606,650	620,199	短期借入金 ※1	123,560	185,000
たな卸資産	65,643	444,768	未払金	183,600	114,630
その他	46,875	34,352	未払費用	407,767	143,512
流動資産合計	3,068,587	2,877,198	その他	216,695	311,323
有形固定資産	185,001	180,231	流動負債合計	1,051,029	928,050
無形固定資産	49,688	49,744	長期借入金	—	—
投資その他の資産	195,037	195,758	その他	6,086	6,086
固定資産合計	429,727	425,734	固定負債合計	6,086	6,086
			負債合計	1,057,116	934,136
			純資産の部		
			株主資本合計	2,349,520	2,284,822
			その他の包括利益	28,132	27,210
			累計額合計	63,545	56,763
			非支配株主持分 ※2	2,441,198	2,368,795
			純資産合計	2,441,198	2,368,795
資産合計	3,498,314	3,302,932	負債純資産合計	3,498,314	3,302,932

※1 長期借入金（1年以内）を前期末に8,560千円含んでおります。

※2 連結子会社ASロカス株式会社は、株式会社昭文社ホールディングスが株式の19%を所有しております。

連結損益計算書(要約)

(単位：千円)

	2021年6月期 第2四半期	2022年6月期		
		第2四半期	増減額	増減率
売上高	2,037,262	1,975,088	▲62,173	▲3.1%
売上原価	1,358,472	1,297,521	▲60,951	▲4.5%
売上総利益	678,789	677,567	▲1,222	▲0.2%
販売費及び一般管理費	551,230	602,653	51,422	9.3%
営業利益	127,558	74,913	▲52,644	▲41.3%
営業外損益	1,075	811	▲264	▲24.6%
経常利益	128,633	75,724	▲52,908	▲41.1%
特別損益	—	▲1,266	▲1,266	—
税金等調整前 四半期純利益	128,633	74,458	▲54,175	▲42.1%
法人税等	28,807	45,077	16,270	56.5%
非支配株主に帰属する 四半期純利益	▲1,624	▲4,084	▲2,460	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	101,450	33,465	▲67,985	▲67.0%

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：千円)

	2021年6月期	2022年6月期	増減	
	第2四半期	第2四半期		
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲402,673	▲501,619	▲98,946	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲6,231	▲17,838	▲11,606	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲59,640	▲47,281	12,359	—
現金及び現金同等物の増減額	▲468,545	▲566,739	▲98,193	—
現金及び現金同等物の期首残高	2,240,602	2,300,999	60,397	2.7%
現金及び現金同等物の期末残高	1,772,057	1,734,260	▲37,796	▲2.1%

単体貸借対照表(要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当期末	科目	前期末	当期末
現金及び預金	1,609,798	1,152,395	買掛金	82,753	135,626
受取手形及び売掛金	467,950	468,664	短期借入金	105,000	125,000
たな卸資産	27,920	351,321	未払金	87,601	85,279
その他	50,138	45,584	未払費用	306,485	100,645
流動資産合計	2,155,807	2,017,966	賞与引当金	18,796	75,603
有形固定資産	163,050	160,459	その他	202,438	187,639
無形固定資産	23,769	20,636	流動負債合計	803,074	709,794
投資その他の資産	587,769	581,280	長期借入金	—	—
固定資産合計	774,589	762,376	その他	6,086	6,086
			固定負債合計	6,086	6,086
			負債合計	809,160	715,881
			純資産の部		
			株主資本合計 ※	2,093,103	2,037,251
			評価・換算差額等合計	28,132	27,210
			純資産合計	2,121,235	2,064,461
資産合計	2,930,396	2,780,343	負債純資産合計	2,930,396	2,780,343

※自己株式を前期末に▲48,226千円、当期末に▲45,827千円含んでおります。

単体損益計算書(要約)

(単位：千円)

	2021年6月期	2022年6月期		
	第2四半期	第2四半期	増減額	増減率
売上高	1,391,111	1,369,185	▲21,925	▲1.6%
営業利益	96,981	51,357	▲45,624	▲47.0%
経常利益	122,858	79,003	▲43,855	▲35.7%
四半期純利益	105,977	42,311	▲63,666	▲60.1%

単体業績予想

単体	2021年6月期 通期実績	2022年6月期 通期予想	
売上高	3,083百万円	3,500百万円	13.5%
経常利益	398百万円	400百万円	0.3%
当期純利益	298百万円	290百万円	▲2.9%
1株当たり当期純利益	30.69円	29.69円	—

※ 2022年6月期の予想数値は、発表日時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる場合がございます。

■ 本資料について

本資料に記載されている将来の見通しなどについては、本資料の発表日時時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。今後、当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、需給関係等の変化にともない、業績見通しに変更される可能性があります。

また、本資料は、当社の株式購入など投資を勧誘する目的で作成されたものではありません。

なお、本資料の将来の見通しについての記述に関しましては、法令上その手続きが必要となる場合を除き、事前の予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

アクモス株式会社 経営企画管理部

TEL : 03-5217-3123

HP : <https://www.acmos.co.jp/>